

2023 年度「木村晴子記念基金」による学術論文出版助成公募要領

一般社団法人 日本箱庭療法学会

I 概要

本公募は、本会元理事であり、学会賞受賞者で箱庭療法の実践・研究に力を尽くされ、大きな功績を残された故・木村晴子氏から本会が特別縁故者として受けた財産分与金によって設立された「木村晴子記念基金」によるもので、箱庭をはじめとする、心理療法における「イメージ」に関するすぐれた学術研究の出版助成を目的として行う。出版される著作は「箱庭療法学モノグラフ」シリーズとして刊行される。

II 公募件数

原則として1件。

助成額は100万円を上限とする。

III 応募条件

1. 著者は本会会員であること。
2. 博士論文として認められたもの、あるいは、博士論文に相当する学術論文であり、申請時に論文が完成しているもの。
3. 箱庭をはじめとする、心理療法における「イメージ」に関する論文であること。
4. 「箱庭療法学研究」掲載の論文を少なくとも1本、その内容として含むことが望ましい。
5. 採択を通知された後、公募の当該年度5月末には完成稿を提出できる準備状況にあること。

IV 応募方法

1. 申請者は以下の書類を事務局に提出すること（いずれもA4判、様式任意）。
 - ① 履歴書（大学入学以後を記載）。指導教員名、連絡先（メール含む）明記
 - ② 業績書
 - ③ 題目、目次構成、論文原稿およびその総字数（図版も含む）
 - ④ 論文要旨および学術的成果（オリジナリティなど）の特徴（あわせて3000字以内）
 - ⑤ 出版準備状況（論文原稿の整理状況）
2. 提出先：一般社団法人日本箱庭療法学会事務局
〒541-0047
大阪府中央区淡路町4-3-6 新元社内
3. 締めきり：2023年1月末日必着

V 選考方法および結果の通知

「木村晴子記念基金」出版助成選考委員会にて応募内容を精査したうえで候補者を選定し、理事会にて承認を行う。選考結果は本会HPおよび学会誌「箱庭療法学研究」にて公表する。また、応募者には個別に通知する（3月末予定）。

VI 公募に関する問い合わせ先

一般社団法人 日本箱庭療法学会事務局

E-mail : office@sandplay.jp